

品番 NNN28003KLE1

・LED電源ユニットの取付には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

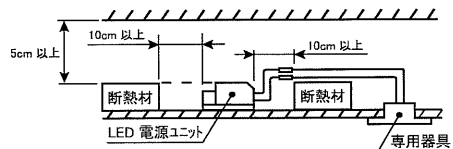
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

安全に関するご注意

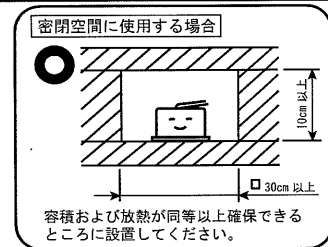
⚠ 危険

- 断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しない。
過熱による火災の原因となります。
ただし、組合せるLED灯具によっては断熱施工天井に使用できます。
詳しくはLED灯具の取扱説明書をご確認ください。



⚠ 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- LED電源ユニットの改造は絶対に行わない。
火災・感電・落下の原因となります。
- 必ず専用器具と組合せる。火災・感電の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 端子台の送り容量は20A以下とする。火災・感電の原因となります。



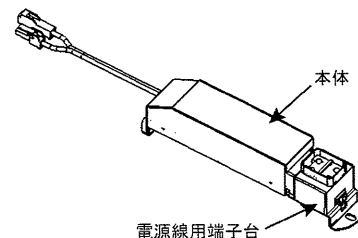
⚠ 注意

- 直射日光の当たる場所、湿気が多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、可燃性ガスの発生する場所では使用しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用する。指定外の周囲温度で使用すると、火災の原因となります。
- 調光器と組合せて使用しないでください。火災の原因となります。
- LED器具によっては、器具取付面側から施工できないものがあります。器具取扱説明書等をご確認ください。

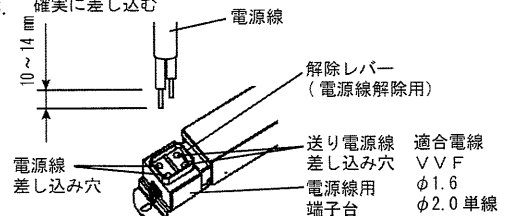
各部のなまえと取付け方

1. 取付前の確認
 - ・電源ユニットの質量(0.2kg)に十分耐えるような取付部の強度を確保してください。
不備があると落下の原因となります。
 - ・器具が適合であることを確認する。
LED個数は1～4個です。器具によりLED個数が異なります。器具の取扱説明書をご覧ください。
2. 埋め込み穴を開ける
LED電源ユニットを設置する際の埋め込み穴に関しては、灯具により異なります。詳しくは専用灯具の取扱説明書をご覧ください。(一部灯具により、埋込穴を通過できないものがあるためご注意ください。)
3. 電源線を電源線用端子台の電源線差し込み穴に接続する。
 - ・電源線は差し込み穴に確実に差し込んでください。
 - ・挿入後、引張って抜けないことを確認してください。
 - ・端子台の送り容量は20Aです。
接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、火災・感電の原因となります。
4. 天井内で横転・逆転をしないように設置する。
設置が不完全な場合、故障の原因となります。

1. 取付部確認
4. 横転・逆転不可



3. 確実に差し込む



各部のなまえと取付け方（続き）

5. 接続用コネクタを灯具用コネクタに確実に差込み接続する。
- ・LED電源ユニットに通電した状態でコネクタを接続しないでください。灯具故障の原因となります。
 - ・誤ってLED電源ユニットに通電した状態で灯具を接続すると点灯しません。その場合は、一度電源を切ってしばらくしてから再度投入してください。接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告


- LED電源ユニットの改造は絶対に行わない。火災・感電・落下の原因となります。
- 万が一煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用しない。火災・感電の原因となります。速やかに電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。

注意

- お手入れの際は必ず電源を切って、しばらくしてから行う。感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年(※)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・などに至る場合があります。

保証について

- 保証期間について
この商品の保証期間は3年間です。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品について
弊社はこの電源ユニットの補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しております。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ  注意 必ず電源を切ってください。感電・火災の原因となります。

〈清掃について〉

- ・汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ・電源用コネクタを抜かないでください。
灯具故障の原因となります。